

奨学金出願の注意事項

この奨学金は、全出願者を一括取りまとめて団体へ推薦するものです。
出願に際しては、下記の事項に十分留意し、募集要項・応募書類チェックリストは必ず熟読し、書類不備のないようにしてください。

記

奨学金名	一般財団法人 守谷育英会
出願期限	4月17日(金)期限厳守 ※6月5日(金)へ提出期限を延長しました
出願窓口	学生部事務室厚生課(多摩)／理工学部学生生活課／ 市ヶ谷田町キャンパス学生部事務室
採否の決定	書類審査通過者については2次面接(6月17日(水)～19日(金)予定) の通知があります。面接審査の結果は、7月初旬頃団体から各人・大学に書面で通知。
出願書類 * 印は団体の 所定用紙	①学外団体奨学金出願用申請書(大学所定用紙) * ②奨学生願書 (家族状況欄・経済状況欄は詳細に記入すること)【様式1】 * ③参考資料【様式2(日本人学生用) 様式3・様式4】 ④成績証明書 新入生は入学する前に卒業した学校の成績証明書(調査書可) 在学生(大学院生除く)は在学校の成績証明書 修士課程新入生:学部の成績証明書 修士課程2年生:学部の成績証明書と前年度の成績証明書の2通 博士課程新入生:学部の成績証明書と修士課程の成績証明書の2通 博士課程2年以上:学部の成績証明書、修士課程の成績証明書及び博士課程の 成績証明書の3通 ⑤在学証明書 (2020年4月以降発行のもの・コピー不可) ⑥父母あるいは主たる家計支持者の前年の所得関係書類 給与所得者:2019年分の源泉徴収票(コピー可) 給与所得以外:税務署等による2019年分の所得を証明するもの(コピー可) ⑦指導教官または主任教授の推薦書 全文肉筆・書式自由・親展・英文可。応募者本人の閲覧不可。但し、英語以外の 言語の場合は訳文添付。学部新入生は卒業した高校の先生又は親族以外の方に お願いしてください。 ⑧写真1枚 願書貼り付け(裏面氏名記入) 6ヶ月以内に撮影した上半身、正面、無帽、縦4.5cm×横3.5cm ★ <u>応募書類は、4月1日以降の日付で作成してください。</u> ★募集要項・チェックリストは熟読すること ★厚生課・学生生活課では推薦書は準備できませんので、必ず自分で上記の ような推薦してくれる(本人の事をよく知る)人をお願いして用意ください。 ★推薦書は団体が本人の事を知る手段として書類選考の際非常に重視されます。 ★推薦内容については学術優秀で奨学生としてふさわしいことはもちろん家庭 環境・経済面等、奨学金を必要としている状況を詳細に記載していただくようお 願いしてください。 ★推薦者のサインのみが肉筆のものは認められません。 ★推薦書に、作成した日付、また推薦者と本人との関係を明確に記載して頂いてください。 ★上記書類④⑤はオリジナルを準備のこと(コピー不可)

※ 問い合わせ先 学生部事務室厚生課(042-674-3461)

(2020年4月より課名が「厚生課→奨学課」、「理工学部学生生活課→都心学生生活課」になります)

一般財団法人 守谷育英会
2020年度 奨学生願書

※書類作成上の注意事項

- 1 黒インク又は黒のボールペンで記入のこと。
- 2 年号は西暦を使用し、日本語で記入すること。(自筆のこと)
- 3 記入は、楷書及びローマ字活字体を用いること。
- 4 数字は算用数字(1, 2, 3, 等)を用いること。
- 5 固有名詞はすべて正式な名称とし、一切省略しないこと。
- 6 所定用紙中のすべての欄に正確に記入し、該当事項がない場合は“なし”と明記すること。
- 7 未記入の箇所があるときは、選考の対象から除外される場合がある。

写 真

裏面に氏名記入のこと

6ヶ月以内に撮影した
上半身、正面、無帽、
タテ4.5cm×ヨコ3.5cm
のものを貼付すること

しっかり糊付けすること

氏 名 生年月日 年 月 日 性別 男・女
フリガナ 年 齢 歳

氏 名 国 籍 出生地

※枠内は留学生のみ記入

NAME (Please underline surname)

IN NATIVE SCRIPT

IN ALPHABET

日本式の発音 (カタカナ)

<パスポート>

番号

発行日

発行場所

<在留カード/在留資格>

No./番号

status/在留資格

交付年月日

有効期限

住所 〒 -

[実家(親族と同居)・一人暮らし・寮・ルームシェア・その他]

TEL: - - 携帯: - - メールアドレス:

家族住所 〒 -
(FAMILY ADDRESS)

TEL - -

在学学校 (高校・短大・大学生記入) ※西暦で記入すること。

____年__月__ ~ ____年__月__ 大学 [学校] ____学部 ____学年
(入 学) (卒業予定)

在学学校 (大学院生記入)

____年__月__ ~ ____年__月__ 大学 ____研究科 ____専攻 ____学年
(入 学) (修了予定)

[修士・博士] 指導教官名 _____

推薦書作成者 氏名: (学校名・会社名等)

(氏名)

※応募者が記入すること。

学歴 <在籍中のものから順に高校まで記入のこと> *留学生で兵役を終えた方は、兵役期間も記入下さい。

(入学)	(卒業)	(学校)	(学部・学科)
____年__月～	____年__月
____年__月～	____年__月
____年__月～	____年__月
____年__月～	____年__月

職歴 <2ヶ月以上の不定期雇用(アルバイト)を含む職歴 最近のものから記入のこと>

____年__月～	____年__月	勤務先	職種
____年__月～	____年__月	勤務先	職種

家族状況 全兄弟姉妹・同居祖父母を記入のこと

続柄	氏名	年齢	職業(学校名、勤務先・役職名)	税込年収※1	備考
本人					
配偶者					
子					
父					
母					

※1 単位：万円、留学生の家族収入は現地通貨にて記入

◎家族状況欄について記載上の注意事項

- ・死別の場合は年齢欄に「亡」と記入し、備考欄に享年と没年を「〇〇才/〇〇〇〇年」の通り記入。
- ・離別の場合は年齢欄に「離」と記入し、備考欄に年月を付記。
- ・父母が定年退職している場合は前職業を記入「前職:〇〇」。税込年収欄には現在の収入(年金、不動産等)を記入。
- ・兄弟姉妹が学生の場合は職業欄に学校名、学部(大学院生の場合は修士、博士別)、学年を記入。
- ・応募者本人が既婚の場合も自分の両親及び全ての兄弟姉妹を記入。(兄弟姉妹が既婚の場合も必ず記入)
- ・枠が足りない場合は裏面や別紙を使用。

奨学金 <過去の受給状況及び現在の受給、応募状況について全て記入のこと>

(受給期間)	(奨学財団名)	(制度) <small>(いずれかに○)</small>	(月額)	(応募 受給状況) <small>(いずれかに○)</small>	(併給) <small>(いずれかに○)</small>
____年__月～	____年__月	貸与/給付	____万円	応募中/受給中/完了	可/不可
____年__月～	____年__月	貸与/給付	____万円	応募中/受給中/完了	可/不可
____年__月～	____年__月	貸与/給付	____万円	応募中/受給中/完了	可/不可
____年__月～	____年__月	貸与/給付	____万円	応募中/受給中/完了	可/不可

・卒業時点での貸与奨学金の返済総額 _____万円

※過去に受給したもの、現在受給中のもの、これから受給が確定している貸与奨学金の返済額総額を記入下さい。

・当財団に採用が決まった場合、他貸与奨学金財団を辞退されますか? (いずれかに○)

辞退する(貸与財団名: _____) / 辞退しない

経済状況

・学費年額（入学金含まず、施設設備費等を含む） 円
 上記の内、学費免除額 円

・月額平均収支

収 入		支 出	
アルバイト収入 円 種類（ ）		住居費 円	
仕送額 円 誰から（ ）		食 費 円	
他奨学金 円		図書費 円	
その他 円		交通費 円	
		その他 円	
収入合計 円		支出合計 円	

※月額平均収支欄について記載上の注意事項

- ・応募者個人に掛かる月額収支額を記入のこと。自宅通学生は、住居費・食費等の負担額が無ければ0円で可。
- ・応募者が既婚の場合には、配偶者も含めた金額を記載すること。
- ・収入合計と支出合計は、同額にならなくても可。

誓 約

私は、貴財団募集要項に記載された内容を理解し、奨学生として採用して頂きたく申請致します。
 申請書類の記載事項に虚偽が発見された場合、奨学金の支給を取りやめられても不服を申し立て致しません。

一般財団法人 守谷育英会 御 中

申請年月日： 2020年 ____月 ____日

申請者氏名： _____ 印

※印鑑をもっていない方は、「印」に署名をすること。

身元保証人

※必ず記入して下さい。

※親族以外の方でも可(学生不可) 但し保証人の自筆・捺印のこと。

※当財団は給付型の為、返済の保証人ではありません。応募者が当財団の奨学生として相応しいという事を保証するものです。

保証人氏名 _____

印

本人との関係 _____

住所 〒 _____

TEL _____

職業（勤務先・役職名） _____

参考資料 [日本人学生用]	氏名	
	大学・学部	

<次の質問になるべく詳しくお答えください>

1. あなたは学校生活において、どんなことを勉強したいと思っていますか。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

2. この学校を選んだのはどうしてですか。

.....

.....

.....

3. あなたは卒業後、勉強したことをどのように生かしたいと思っていますか。

.....

.....

.....

.....

.....

<大学院生の応募者は次の事項も記入してください>

研究テーマ：

研究目的：

.....

.....

参考資料	氏名	
	大学・学部	

<学業成績について>

下記注意事項を参照の上、提出する成績証明書の、評価毎の**科目数**(単位数ではありません)を表へ記入してください。

(添付する成績証明書は、評価科目数記入のために開封したもので結構です)

① 中学・高校・大学(学部生)等の成績証明書

点数評価(100点満点)	100点～80点	79点～70点	69点以下
ABC評価 ※1参照	(S) (AA) A	B	C以下
優良可評価	秀・優	良	可
5段階評価	5	4	3・2・1
科目数 ※3参照			

② 大学院の成績証明書

点数評価(100点満点)	100点～80点	79点～70点	69点以下
ABC評価 ※1参照	(S) (AA) A	B	C以下
優良可評価	秀・優	良	可
5段階評価	5	4	3・2・1
科目数 ※3参照			

<注意事項>

※1 科目数を数える際には、点数評価を基準に行ってください。

例 ABC評価で A=100～90 B=89～80 C=79～70 D=69～60 F=未取得という点数配分の成績証明書の場合でも、上記表の中の点数評価に従い科目数を記入ください。

※2 合格、認定などの評価の科目は数には入れないでください。

※3 単位数に関わらず、科目数を記入して下さい。

※4 科目数が無記入の場合、書類不備とみなすことがあります。

※5 大学院修士2年生以上の方は、1. 2. 両方の表を埋めてください。

※6 大学1年生の方は、高校3年間に履修した全科目が対象です。

1～3年の全科目数を評価ごとに記入して下さい。